

中学校 保健体育科

徳島県教育委員会

研修の目的（抜粋）

一人一台端末を活用した
個別最適な学びと協働的な学びの
一体的な充実を図る。

本日の内容

13:30～16:00

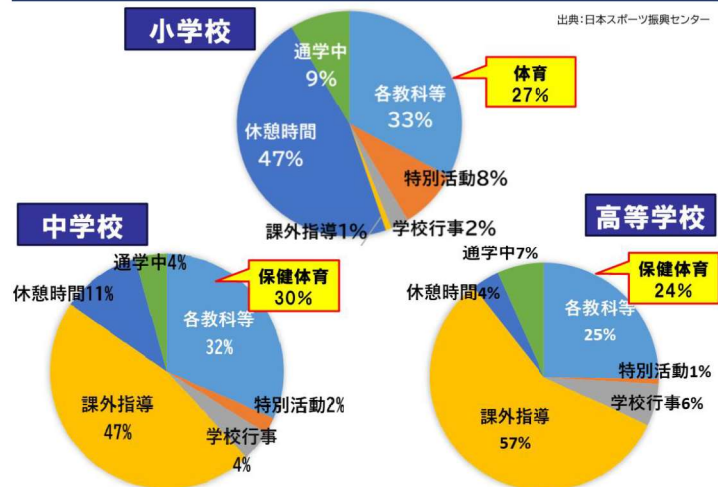
- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 伝達事項 | 13:30～14:20 |
| 2. 協議 | 14:30～15:40 |
| 3. アンケートについて | 15:40～ |



伝達事項①

体育活動中の事故防止
について

場面別災害共済給付状況(R4)



「令和6年度中学校各教科等教育課程研究協議会(中・保体)」

自身について、チェックしてみましょう

- ☐ 自校の「学校安全計画」の内容を理解している
- ☐ 事故や事件、自然災害が発生した時の自分の役割を理解している
- ☐ AEDを含む応急手当を行うことができる
- ☐ 「学校事故対応に関する指針」を理解している
- ☐ 危機管理マニュアルを理解している
- ☐ 実践的な職員研修を実施している
- ☐ 管理職が不在でも、事故や事件災害等が発生時に職員で対応できる

「令和6年度中学校各教科等教育課程研究協議会(中・保体)」

三段階のリスク管理

■ 安全とは

心身や物品に危害をもたらす様々な危険や災害が防止され、
万が一、事件や事故、災害等が発生した場合には、被害を最小限にするために適切に対処された状態

リスクマネジメント

安全な環境を整備し、事件・事故災害の発生を未然に防ぐ

事前の危機管理

クライシスマネジメント

事件・事故災害の発生時に適切にかつ迅速に対処し、被害を最小限に抑える

発生時の危機管理

危機が一旦収まった後、心のケアや授業再開など通常の生活の再開を図るとともに再発の防止を図る

事後の危機管理

「令和6年度中学校各教科等教育課程研究協議会(中・保体)」

学校事故対応に関する指針(改訂版)

文部科学省
X
学校安全
School Safety

文部科学省作成
学校安全参考資料一覧

文部科学省指導書
文部科学省指導書

文部科学省・政令市教育委員会
作成資料一覧

ウェブサイトは、学校安全のために、文部科学省や都道府県等で実施している取組やこれまでに作成した資料などを掲載しています。
各地域で取り組まれている学校安全の実践事例等を共有し、防災教育を含む安全対策の更なる充実を図るために、情報発信を行っています。

What's New 新着情報

- 「学校における安全点検要領」を掲載しました。
学校関係者における働き方、関係者のある安全対策を実施するための参考となるよう「学校における安全点検要領」を掲載しました。
- 「学校事故対応に関する指針と学校関係者における重大事故事例」を掲載しました。
「学校事故対応に関する指針(改訂版)(令和6年3月)」を掲載しました。
- 文科省作成資料・取組・事業の「刊行物(学校安全参考資料)」を掲載しました。
防災教育関係資料、防災教育関係資料、安全対策関係「安全対策関係資料」を掲載しました。
- 文科省作成資料・取組・事業に資料を追加しました。
「学校安全対策支援事業」の令和6年度実施要領を掲載しました。

学校における安全点検要領

学校事故対応に関する指針・事故事例共有

水害に備えた防災教育「マイ・タイムライン」の活用について

学校への不審者侵入の防止と対応

アラートによる情報伝達と学校における避難行動(例)

教職員のための学校安全eラーニング

ワードから探す

アクセスランキング

学校事故対応に関する指針(概要版)

学校事故対応に関する指針(全文版)

学校関係者における重大事故事例(1)小学校教育活動中の転倒・衝突(事故例)

文部科学省

学校事故対応に関する指針(改訂版)



当サイトは、学校安全のために、文部科学省や都道府県等で実施している取組やこれまでに作成した資料などを掲載しています。
各地域で取り組まれている学校安全の取組や事例も共有し、防災教育を含む児童教育の発展を図るために、情報発信を行っています。

What's New 新着情報

- 新着情報・国中体育委員会作成資料一覧を更新しました。
「マニアル・事例集」の作成、印刷、掲載の資料を更新しました。
- 文科省作成資料・施設・事業の「金庫での取組・毛羽虫事業の取組と成果」を更新しました。
「学校安全委員会事務局」と「学校安全推進協議会」の両方から更新可能な情報も更新しました。
- 文科省作成資料・施設・事業の「刊行物（学校安全委員会資料）」を更新しました。
「わってみよう！下校時や運動会（ハンドブック）」の改訂版も更新しました。

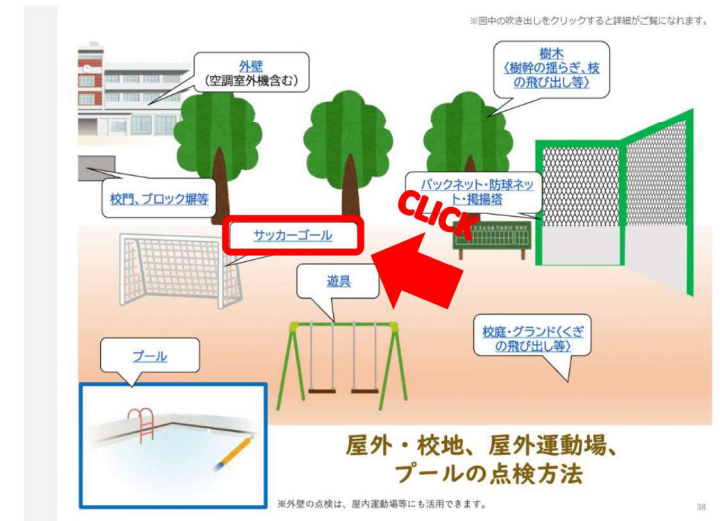
印刷 印刷物のダウンロードが完了しました。

熱中症・水難事故防止関連情報

- 学校における安全点検要領
- 学校事故対応に関する指針・事故事例共有
- 水害に備えた防災教育「マイタイムラインの活用について」
- 学校への不審者侵入の防止と対応
- Jアラートによる情報伝達と学校における避難行動（例）

CLICK

クリックすると詳細がご覧いただけます。



屋外・校地、屋外運動場、プールの点検方法

※外壁の点検は、屋内運動場等にも活用できます。

38

サッカーゴール

【点検時期】
日常・定期

- ☑サッカーゴールは固定されているか。
(※移動して使用するサッカーゴールは、必ずその都度確認)
- ☑サッカーゴールの溶接部分に破損は見当たらないか。

【事故の発生リスク】

- ・ゴールポストにぶら下がったところ、ゴールポストが倒れ込んで、下敷きになった事案があります。
- ・重量のあるサッカーゴールが固定されていないと、ぶら下がるなどにより転倒する危険がある。

■点検の視点

- サッカーゴールが動かないように固定されているか点検する。特に、移動式のサッカーゴールを使用する場合には、その都度、固定されているか点検します。
- 腐食の状態が前回点検より進んでいないかを点検します。

■主な点検の方法

【日常の安全点検】

- ・移動式のサッカーゴールを使用する場合には、その都度、固定されているか目視・触診等で点検します。
- ※サッカーゴールを移動させる際には、重量があることから、教師が監督のもと、事前の留意事項を十分に行った上で実施し事故防止に努める必要があります。
- ※サッカーゴール以外の重量のあるゴールについても同様の対応が必要です。

【定期の安全点検】

- ・目視、触診等により固定状態を確認する。
- ・また、腐食が進んでいる、または腐食が進んでいる恐れがある場合は、使用を禁止し、専門家の点検を依頼する必要があります。

サッカーゴールの点検方法【動画】



■対応

- ・サッカーゴールの固定とともに、安全性が保てない場合は使用禁止とし、学校の設置者に連絡しましょう。

伝達事項②

熱中症予防について

危険な暑さ
から
身を守る

暑さ指数 (WBGT) 
気温 湿度 輻射熱を取り入れた温度の指標

35以上	熱中症特別警戒アラート	
33～35未満	熱中症警戒アラート	
31～	危険	運動は原則中止
28～31未満	嚴重警戒	激しい運動は中止
25～28未満	警戒	積極的に休息
21～25未満	注意	積極的に水分補給
21未満	ほぼ安全	適宜水分補給

「令和6年度中学校各教科等教育課程研究協議会(中・保体)」

熱中症の予防措置

学校における熱中症対策ガイドライン
徳島県教育委員会

- ① 教職員への啓発
児童生徒等の熱中症予防について、全教職員で共通理解を図るため研修を実施する。
- ② 児童生徒等への指導
学級担任は、児童生徒等が自ら熱中症の危険を予測し、安全確保の行動をとることができるように指導する。
- ③ 各学校の実情に応じた対策
近年の最高気温の変化や熱中症発生状況等を確認し、地域や各学校の実情に応じた具体的な予防策を学校薬剤師の助言を得て検討する。
- ④ 体調不良を受け入れる文化の醸成
気兼ねなく体調不良を言い出せる、相互に体調を気遣える環境・文化を醸成する。
- ⑤ 情報収集と共有
熱中症予防に係る情報収集の手段（テレビ・インターネット等）及び全教職員への伝達方法を整備する。

熱中症の予防措置

学校における熱中症対策ガイドライン
徳島県教育委員会

- ⑥ 暑さ指数 (WBGT) を基準とした運動・行動の指針を設定
公益財団法人日本スポーツ協会や日本生気象学会の指標を参考に、暑さ指数 (WBGT) に応じた運動や各種行事の指針を設定する。
- ⑦ 暑さ指数 (WBGT) の把握と共有
暑さ指数 (WBGT) の測定場所、測定タイミング、記録及び関係する教職員への伝達体制を整備する。
- ⑧ 日々の熱中症対策のための体制整備
設定した指針に基づき、運動や各種行事の内容変更や中止・延期を日々、誰が、どのタイミングで判断し、判断結果をどう伝達するか、体制を整備する。熱中症警戒アラート発表時の対応も含める。
- ⑨ 保護者等への情報提供
熱中症対策に係る保護者の理解醸成のため、暑さ指数 (WBGT) に基づく運動等の指針、熱中症警戒アラートの意味及び熱中症警戒アラート発表時の対応を保護者とも共有する。また、熱中症事故発生時の家族・マスコミ対策マニュアルを予め作成しておく。

事故事例からの教訓

学校における熱中症対策ガイドライン
徳島県教育委員会

01

暑熱順化を
取り入れる。

02

運動強度
水分補給
随時休憩

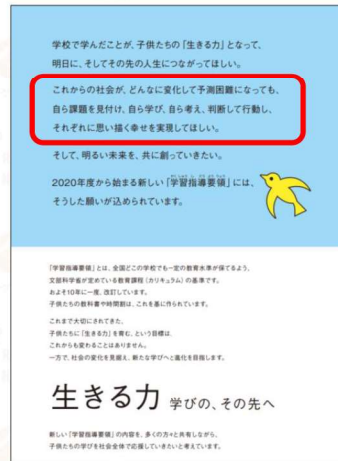
03

クールダウン
してから次の
活動を行う。

04

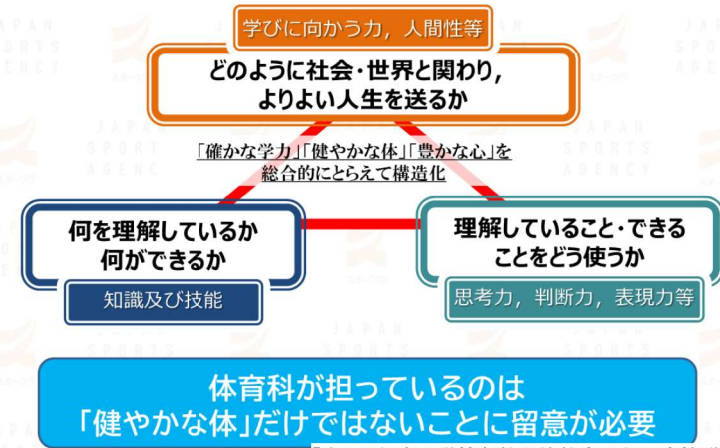
不調の場合は
ためらうこと
なく申し出る
よう指導する。

「生きる力」と体育科、保健体育科



「令和6年度中学校各教科等教育課程研究協議会(中・保体)」

「生きる力」と体育科、保健体育科



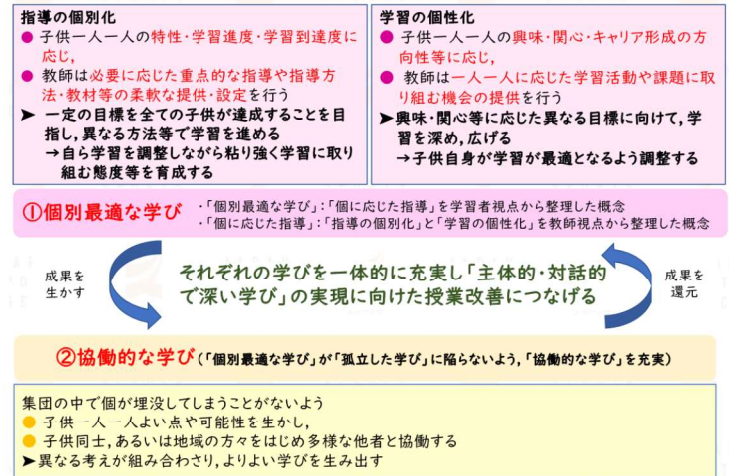
「令和6年度中学校各教科等教育課程研究協議会(中・保体)」

未来の社会を見据え、児童生徒の資質・能力を育成するに当たっては、このような学習指導要領の趣旨を踏まえ、「個別最適な学び」と「協働的な学び」という観点から学習活動の充実の方向性を改めて捉え直し、これまで培われてきた工夫とともに、ICTの新たな可能性を指導に生かすことで、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につなげていくことが重要と考えられます。

学習指導要領の趣旨の実現に向けた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する参考資料
(令和3年3月版) 文部科学省初等中等教育局教育課程課 67

「令和6年度中学校各教科等教育課程研究協議会(中・保体)」

2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿



「令和の日本型学校教育」
「令和6年度中学校各教科等教育課程研究協議会(中・保体)」



中学校学習指導要領解説 R.236
第3章 指導計画の作成と内容の取扱い

体力や技能の程度及び性別の違い等にかかわらず、仲間とともに学ぶ体験は、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現に向けた重要な学習の機会であることから、**原則として男女共習**で学習を行うことが求められる。その際、心身ともに発達が著しい時期であることを踏まえ、運動種目によっては**ペアやグループの編成時に配慮したり、健康・安全に関する指導の充実を図ったり**するなど、指導方法の工夫を図ることが大切である。



よくあるご意見～ICTの活用について～

どうしても使わなあかんのですか？

何で使わなあかんのですか？

アナログの方が良いですね？

質問の背景 ～ICTの活用について～

①機器の性能と設備の問題

②手間・労力の問題

③「活動そのものの低下を招かないよう留意」

その際、1人1台の端末環境を生かし、端末を日常的に活用することで、ICTの活用が特別なことではなく「当たり前」のこととなるようにするとともに、ICTにより現実の社会で行われているような方法で児童生徒も学ぶなど、学校教育を現代化することが必要である。児童生徒自身がICTを「文房具」として自由な発想で活用できるよう環境を整え、授業をデザインすることが重要である。

「令和の日本型学校教育」の構築を目指して
～全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、
協働的な学びの実現～（答申）令和3年1月26日 中央教育審議会 p31

中学校学習指導要領解説 R.238～239 第3章 指導計画の作成と内容の取扱い

中学校学習指導要領解説 保健体育編 平成20年9月

文部科学省

なお、運動の実践では、補助的手段として活用するとともに、効果的なソフトやプログラムの活用を図るなど、活動そのものの低下を招かないよう留意することが大切である。 また、情報機器の使用と健康との関わりについて取り扱うことにも配慮することが大切である。

NHK for School

先生向け ON
先生向けとは

いちらん
ばんぐみ一覧 プレイリスト おうちで学ぼう！
先生向け 学びをひろげよう ヘルプ リンク集



けしき山体育館
HAKIKI TAIRYU GAKUEN
小学校体育実技の「できるポイント」「できないポイント」をわかりやすく紹介！
体育ノ介を見れば「どうしてできないの？」のヒントがわかる！

④ 体育 小学3～6年
Eテレ
(水)午後4:40～4:50前期

番組トップ 放送リスト 番組・出演者紹介 体育ノ介主眼歌 体育ノ介音頭

NHK

上体を
たおす
前に出す
つき出す

チャプター
scene 06
ハードル走「できるポイント」その3
「ふみきり」はハードルの速くから！上体を前にたおしながら、うでを前に出す。さらに、足も前につき出す！

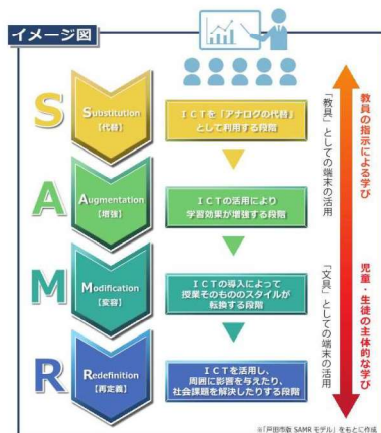


私は、違う技の動画をもう少しじっくり見たいなあ…

「令和6年度中学校各教科等教育課程研究協議会（中・保体）」

徳島ICT活用モデル

「徳島ICT活用モデル」は、県内の小・中・高校、特別支援学校におけるD・Xによる学び、指導の革新、1人1台端末の日常的・効果的な活用を推進するために策定しました。
ICTが授業や学習者にどのような影響を与えるのかを示す段階及び指標（S～R）をもとに、各校における活用の定着状況や授業デザインの構築を図り、児童生徒の個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実のために役立ててください。



SAMR（セイマー）は、Substitution（代替）、Augmentation（増強）、Modification（変容）、Redefinition（再定義）の頭文字を取った言葉で、アメリカの教育学者・Ruben R. Puentedura氏が2010年に提唱したICTが授業や学習者にどのような影響を与えるのかを示す段階及び指標です。

① Substitution (代替)

ICTをアナログの代替として利用する

- 例) 教師が、
 - デジタル教科書で本文を提示する。
 - タブレット端末、大型TVや電子黒板に教材・資料を提示する。
 - オンラインストレージで、スライドを共同編集させる。
 - MetaMobi Classroomで課題を配布、回収する。

② Augmentation (増強)

ICTの活用により学習効果が増強する

- 例) 教師が、
 - 発表や観察、実験などを録画し、振り返りに活用させる。
 - Microsoft Teamsを利用して、課題を相互評価させる。
 - Classiのポートフォリオにより、学びの定着を確認させる。
 - データの即時集計や可視化をし、傾向を分析させる。



③ Modification (変容)

ICTの導入によって授業そのもののスタイルが変化する

- 例) 生徒が、
 - ロイロノートを活用して自宅で反転学習を行い、学校では対話や共同作業などの活動を行う。
 - オンラインで専門家とつながり、活動への助言をもらう。
 - 遠隔地の学校とオンラインでつながり、相互に学ぶ。
 - Microsoft Formsを利用して、アンケートをとって分析する。

④ Redefinition (再定義)

ICTを活用し、周囲に影響を与えたり、社会課題を解決したりする

- 例) 生徒が、
 - 社会の課題の解決のためのコンテンツを作成し、リリースする。
 - プロジェクトを企画し、ICTを活用して実行・完結する。
 - 企業とコラボし、ICTを活用して商品開発、流通、販売を行う。

GIGAスクール教科等研究集会 中学校保健体育

本日の座席～受講番号～

前

1	6	11	2	7	12	3	8
16	21	26	17	22	27	13	18
4	9	14	5	10	15	23	28
19	24	29	20	25	30		

【協議①】 14:10～15:00

議題「ICTを効果的に活用した授業事例」

- ① 自己紹介
- ② 司会進行 と 発表者 を決定
- ③ 協議 (30分程度)
- ④ まとめ
- ⑤ 発表 (1分以内で)

【協議②】 15:10～15:40

議題「個別最適な学び」と「共働的な学び」を一体的に充実し「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた授業改善の実践事例

- ① 協議
- ② まとめ
- ③ 発表 (1分以内で)

本日の振り返り・まとめ

けがの予防：三段階のリスク管理

熱中症：ガイドラインを踏まえた体制整備

一人一台端末を文房具に

個別最適な学び・協働的な学びの実践

【 中学校 保健体育 】
令和6年度GIGAスクール教科等研究集会
受講者アンケートについて

- 1 回答する項目
問1（必須） 所 属
問2（必須） 氏 名
問3（必須） 研修で学んだことを今後どのように活用し、
取り組んでいくか
問4（任意） 感 想
- 2 回答先
URL <https://forms.office.com/r/35zm5k0ili>
- 3 回答期間
令和6年7月25日（木）から8月2日（金）
まで
- 4 留意事項
(1)回答締め切り日を厳守してください。
(2)ネットワーク環境等の問題でWebアンケートに対応できない場合につきましては、研修担当者（ 義務教育課 元木 ）へ御相談ください。

【 中学校 保健体育 】 令和6
年度 GIGAスクール教科等研究集会

